

Project Persahabatan Kesemnuma

MMIX

<インタークロス>

2024

気仙沼とインドネシア企業による合弁会社 KIRANA の工場

つながる
気仙沼プロジェクト
報告展

あなたと ひらいた とびら

2024年 2月 6日(火) ~ 12日(月)(祝)

11:00 ~ 19:00 (最終日 17:00)

こくみん共済 coop ホール
/スペース・ゼロ

ギャラリー・展示室 東京都渋谷区代々木 2-12-10-B1

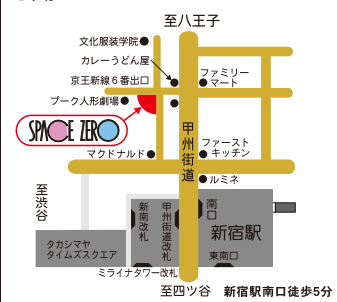
入場無料・会期中無休

トークと上映会

2月 12日(月)(祝)

13:00~16:00

会場アクセスマップ





気仙沼・鹿折地区での夏まつりのようす

どんなとびらをひらけたんだろう？

2018年から始めた取り組みの中で見たことをご紹介します。

様々なメディア（媒体）を融合させ、アートと地域文化を結び、創造的な芸術活動を展開しているMMIX Lab（ミミックスラボ）が、国際交流をテーマとしたインクルーシブなアートプロジェクトをプロデュースします。

今回ご紹介するのは、NIPAF' 93（第1回長野国際パフォーマンスフェスティバル）1993に出展した村上タカシ作品のほか、特定非営利活動法人地球対話ラボが2018年から宮城県気仙沼市を中心に行ってきた、地域の人々と外国から移り住んだ人々とを、アートをはじめとした多様な手法で結びつけていく、現在も進行中の取り組みについての報告展示です。

インドネシア料理やフィリピン料理、ラマダン明けの料理や気仙沼のお雑煮など、町に暮らす人々のふるさと料理をいっしょに作って食べる「インドネシア・カフェ」「アジア・カフェ」、町にやって来た実習生のふるさとを訪ね、その町の人たちと繰り広げるアート・プロジェクト、小学生たちが外国から来た人々について知る中で生まれた「アート小学校」など、5年間の試行錯誤の中で見た風景を、写真、テキスト、映像、布絵、パティック、立体、インスタレーションなどでご紹介していきます。

トークと上映会

2月12日（月）祝
13:00～16:00

少子高齢化を背景に、日本各地で外国からの働き手を受け入れるようになりました。地方では彼らなしにはすでに地域産業・生活を維持することも難しい状況になっています。気仙沼や他地域での事例をもとに、これからの社会とそこでアートが果たせることについて語り合います。



村上タカシ「1993 NIPAF（一部）」（NAAARU）

「もしも」に備え「もしも」を防ぎ

「もしも」に向き合う。



公式キャラクター
ビットくん

こくみん共済 NEWS
coop

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済 〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop